

宮古島およびその周辺離島から新たに記録される ゾウムシ上科甲虫

小島弘昭・藤澤侑典

〒243-0034 厚木市船子1737 東京農業大学昆虫学研究室

Weevils new to the fauna of Miyako-jima and its adjacent islands, the Ryukyus, Southwest Japan

Hiroaki KOJIMA and Yūsuke FUJISAWA

Summary: Following 22 species of weevils (Coleoptera: Curculionioidea) are newly recorded from the Miyako Islands: (1) *Eucorynus crassicornis* (Fabricius, 1801), (2) *Cerobates planicollis* Morimoto, 1976, (3) *Dexipeus uenoi* Morimoto, 1978, (4) *Polytus mellerborgi* (Boheman, 1838), (5) *Cosmopolites sordidus* (Germar, 1824), (6) *Nothomylocerus pini* Kojima & Morimoto, 2006, (7) *Myosides ishigakianus* Morimoto & Lee, 1993, (8) *Scepticus uniformis* Kôno, 1930, (9) *Tivicis aeratus* Morimoto, 1983, (10) *Hypera postica* (Gyllenhal, 1813), (11) *Lixus acutipennis* (Roelofs, 1873), (12) *Amorphoidea lata* Motschulsky, 1858, (13) *Anthonomus ryukyuensis* Kojima & Morimoto, 1994, (14) *Curculio rai* Morimoto, 1981, (15) *Imachra shirozui* (Morimoto, 1964), (16) *Aclees hirayamai* Kôno, 1933, (17) *Acicnemis postica* Hubenthal, 1917, (18) *Shirahoshizo rufescens* (Roelofs, 1875), (19) *Microcryptorhynchus nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985, (20) *Simulatacalles simulator* (Roelofs, 1875), (21) *S. pustulosus* Morimoto & Lee, 1992, (22) *Stenoscelis gracilitarsis* Wollaston, 1873. Among them, 3rd, 6th, 10th, 11th, 18th, 21th and 22th species represent the southernmost record of their distribution, and 9th, 12th and 14th species represent the northernmost one.

宮古諸島は8つの有人島と、その周辺の無人島、岩礁群からなり、八重山諸島とともに先島諸島を形成する。島が平坦で、サトウキビ畑の農地として開拓され、森林面積も少ないことから、害虫以外の昆虫相調査は主要な分類群を除いて、先島諸島の中でもとくに不十分な状況にある。ゾウムシ上科甲虫についても例外ではなく、これまでに28種が宮古島から記録されているに過ぎず、周辺離島からは特定害虫種を除き、正式な記録はほぼ皆無である(吉武, 1997; 東, 2002; 上地・鈴木, 2008)。

著者らは2011年8月に宮古諸島のうち有人の全島を回る機会を得て、宮古諸島新記録種や最南端、最北端記録となる分布上興味深い種を得ることができた。本報告ではそのうち宮古島、およびその周辺離島(池間島、大神島、来間島、伊良部島)で得られた分布上新記録種のゾウムシについて報告する。下地島は伊良部島に隣接する島で、訪島はしたもののゾウムシは採集していないので、今回は除いた。また、著者の一人小島は2006年にもハイビスカスを加害するハスオビコブゾウムシ *Desmidophorus crassus* Hubenthal の調査で宮古島、池間島、来間島を訪れているので、その際の記録

も併せて報告する。

なお、採集者名は記録中で以下のように略記し、標本は東京農業大学昆虫学研究室で保管する: 小島弘昭 (HK); 藤澤侑典 (YF); 大橋謙太郎 (KO); 商増祥 (MS)。

報告に先立ち、調査に同行し協力頂いた東京農大の大橋謙太郎、小林孝太郎、商増祥の各氏に御礼申し上げる。また、いつもご指導・ご助言頂いている九州大学名誉教授の森本桂博士にこの場を借りて厚く御礼申し上げる。

宮古島 Miyako-jima Is.

ミツギリゾウムシ科 Brentidae

1. カドガシラヒラタミツギリゾウムシ *Cerobates planicollis* Morimoto, 1976

1 ex., 大野山林, 21-VIII-2011, YF (ライトトラップ); 2 exs., 27-VIII-2011, HK; 1 ex., YF.

ライトトラップ以外に、ウスチャメカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto が群がるデイゴ倒木の樹皮下より得られた。宮古諸島新記録。

オサゾウムシ科 *Dryophthoridae*

2. ウエノキクイサビゾウムシ *Dexipeus uenoi* Morimoto, 1978
2 exs., 大野山林, 27-VIII-2011, HK (ベルレーゼで抽出).
沖縄本島から記載された稀な種. 宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

ゾウムシ科 *Curculionidae*

3. リュウキュウマツクチプトゾウムシ *Nothomylocerus pini* Kojima & Morimoto, 2006
2 exs., 大野山林, 21-VII-2011, YF (リュウキュウマツ); 1 ex., 大野山林, 16-27-VIII-2011, MS (マレーズトラップ).
宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

4. トビイロヒョウタンゾウムシ *Scepticus uniformis* Kôno, 1930
55 exs., 平瀬尾神崎, 23-VIII-2011, HK; 52 exs., YF.
宮古諸島新記録.

5. ワタデオゾウムシ *Amorphoidea lata* Motschulsky, 1858
2 exs., 狩俣, 17-VIII-2011, YF (オオハマボウ).
宮古諸島新記録; 分布最北端記録.

6. ハスジカツオゾウムシ *Lixus acutipennis* (Roelofs, 1873)
1 ex., 吉野海岸, 21-VIII-2011, YF; 1 ex., MS.
宮古諸島および琉球列島新記録; 分布最南端記録.

7. ヒラヤマメナガゾウムシ *Aclees hirayamai* Kôno, 1933
1 ex., 島尻, 17-VIII-2011, HK.
宮古諸島新記録.

8. セグロカレキゾウムシ *Acicnemis postica* Hubenthal, 1917
2 exs., 大野山林, 16-VIII-2011, YF.
宮古諸島新記録.

9. ニセマツノシラホシゾウムシ *Shirahoshizo rufescens* (Roelofs, 1875)
2 exs., 大野山林, 20-VIII-2011, YF (リュウキュウマツ).
宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

10. ケシクチカクシゾウムシ *Microcryptorhynchus nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985
9 exs., 大野山林, 16-27-VIII-2011, MS (マレー

ズトラップ).
宮古諸島新記録.

11. マツクチプトクイゾウムシ *Stenoscelis gracilitarsis* Wollaston, 1873
1 ex., 大野山林, 20-VIII-2011, YF.
宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

池間島 *Ikema-jima Is.*イボゾウムシ科 *Brachyceridae*

1. ハスオビコブゾウムシ *Desmidophorus crassus* Hubenthal, 1917
12 exs., 18-V-2006, HK (ハイビスカス).

大神島 *Ôgami-jima Is.*ヒゲナガゾウムシ科 *Anthribidae*

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963
21 exs., 18-VIII-2011, HK.

オサゾウムシ科 *Dryophthoridae*

2. バシヨウコクゾウムシ *Polytus mellerborgi* (Boheman, 1838)
1 ex., 18-VIII-2011, YF.
宮古諸島新記録.
3. バシヨウオサゾウムシ *Cosmopolites sordidus* (Germar, 1824)
23 exs., 18-VIII-2011, YF.
宮古諸島新記録.

4. バナナツヤオサゾウムシ *Odoiporus longicollis* (Olivier, 1807)
2 exs., 18-VIII-2011, YF.

ゾウムシ科 *Curculionidae*

5. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kôno, 1928
3 exs., 18-VIII-2011, HK;
6. ホソヒョウタンゾウムシ *Sympiezomias cribricollis* Kôno, 1930
1 ex., 18-VIII-2011, HK.
7. カタビロカクチゾウムシ *Blosyrus asellus* (Olivier, 1807)
2 exs., 18-VIII-2011, HK.

8. ヒシガタシギゾウムシ *Shigizo rhombiformis*
Morimoto, 1981
1 ex., 18–VIII–2011, HK; 1 ex., YF (ガジユマル).

9. ウスミドリシギゾウムシ *Curculio rai* Morimoto, 1981
1 ex., 18–VIII–2011, HK (ガジユマル).
宮古諸島新記録; 分布最北端記録.

10. ワタデオゾウムシ *Amorphoidea lata* Motschulsky, 1858
1 ex., 18–VIII–2011, YF.

11. シラホシクチブトノミゾウムシ *Imachra shirozui*
(Morimoto, 1964)
1 ex., 18–VIII–2011, YF.
宮古諸島新記録.

12. アルファルファタコゾウムシ *Hypera postica*
(Gyllenhal, 1813)
1 ex., 18–VIII–2011, YF.
宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

13. セグロササラクチカクシゾウムシ *Deretiosus albicaudatus* Morimoto, 1988
2 exs., 18–VIII–2011, HK; 1 ex., YF.

14. ケシクチカクシゾウムシ *Microcryptorhynchus nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985
2 exs., 18–VIII–2011, HK; 1 ex., YF.

15. イモゾウムシ *Euscepes postfasciatus* (Fairmaire, 1849)
1 ex., 18–VIII–2011, YF.

来間島 Kurima-jima Is.

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963
4 exs., 展望台付近, 27–VIII–2011, HK.

オサゾウムシ科 Dryophthoridae

2. パナナツヤオサゾウムシ *Odoiporus longicollis*
(Olivier, 1807)
4 exs., 来間, 27–VIII–2011, HK.

イボゾウムシ科 Brachyceridae

3. ハスオビコブゾウムシ *Desmidophorus crassus*
Hubenthal, 1917
5 exs., 来間, 19–V–2006, HK (ハイビスカス).

ゾウムシ科 Curculionidae

4. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kôno, 1928
3 exs., 展望台付近, 27–VIII–2011, HK.

5. ホソヒヨウタンゾウムシ *Sympiezomias cribricollis*
Kôno, 1930
2 exs., 展望台付近, 27–VIII–2011, HK.

6. ヒラヤマメナガゾウムシ *Aclees hirayamai* Kôno, 1933
1 ex., 展望台付近, 27–VIII–2011, YF.

伊良部島 Irabu-jima Is.

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963
15 exs., 牧山, 21–VIII–2011, HK.

2. ワタミヒゲナガゾウムシ *Araecerus coffeae*
(Fabricius, 1801)
2 exs., 渡口の浜, 21–VIII–2011, HK.

3. シロオビフトヒゲナガゾウムシ *Eucorynus crassicornis* (Fabricius, 1801)
1 ex., 牧山, 21–VIII–2011, HK.
宮古諸島新記録.

ゾウムシ科 Curculionidae

4. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kôno, 1928
12 exs., 牧山, 21–VIII–2011, HK; 11 exs., YF.

5. イシガキチビヒヨウタンゾウムシ *Myosides ishigakianus* Morimoto & Lee, 1993
24 exs., 牧山, 21–VIII–2011, HK (ベルレーゼで抽出).
宮古諸島新記録.

6. カタビロカクチゾウムシ *Blosyrus asellus*
(Olivier, 1807)
1 ex., 牧山, 21–VIII–2011, HK; 3 exs., YF.

7. ホソヒヨウタンゾウムシ *Sympiezomias cribricollis*
Kôno, 1930
4 exs., 牧山, 21–VIII–2011, HK; 1 ex., YF.

8. マルムネチビクチブトゾウムシ *Tivicis aeratus*
Morimoto, 1983
3 exs., 牧山, 21–VIII–2011, HK (ガジユマル).
宮古諸島新記録; 最北端記録.

表1. 宮古島および周辺離島のゾウムシ上科種数.

	面積 (km ²)	既知種数	新記録種数	計
宮古島	159.25	28	11	39
池間島	2.83	0	1	1
大神島	0.24	0	15	15
来間島	2.84	2	6	8
伊良部島	29.08	0	15	15

9. リュウキュウハナゾウムシ *Anthonomus**ryukyuiensis* Kojima & Morimoto, 1994

1 ex., 牧山, 21-VIII-2011, KO.

宮古諸島新記録.

10. ワタデオゾウムシ *Amorphoidea lata* Motschulsky, 1858

2 exs., 佐良浜, 21-VIII-2011, HK; 2 exs., YF.

11. セグロササラクチカクシゾウムシ *Deretiosus**albicaudatus* Morimoto, 1988

2 exs., 牧山, 21-VIII-2011, HK.

12. ササラクチカクシゾウムシ *Deretiosus**angulicollis* (Heller, 1921)

1 ex., 牧山, 21-VIII-2011, YF.

13. ケシクチカクシゾウムシ *Microcryptorhynchus**nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985

8 exs., 牧山, 21-VIII-2011, HK.

14. ヒサゴクチカクシゾウムシ *Simulatacalles**simulator* (Roelofs, 1875)

1 ex., 渡口の浜, 21-VIII-2011; 3 exs., 牧山, 21-III-2011, HK (ベルレーゼで抽出).

各地で普通に見られるが、宮古諸島では少ない。宮古諸島新記録.

15. アラムネヒサゴクチカクシゾウムシ

Simulatacalles pustulosus Morimoto & Lee, 1992

2 exs., 牧山, 21-III-2011, HK (ベルレーゼで抽出).

宮古諸島新記録; 分布最南端記録.

結果および考察

調査の結果、22種の宮古諸島新記録種を含む、計5科49種のゾウムシ上科甲虫が確認できた。各島の内訳は表1に示した通りである。限られた期間内の調査であるため、今後もさらなる種の追加が見込まれる。しかし、面積もさることながら、島自体が平坦で、森林面積も少ないことから、大幅な種数の増加は見込めず、150種前後の記録があ

る沖縄本島や八重山諸島の石垣島や西表島と比べると明らかに種多様性は低いと考えられる。

宮古島周辺離島のうち、大神島は面積最小の小島であるが、今回15種が確認できたことは特筆すべきで、同島が集落以外は聖域として開発されずに環境が残されてきたためと考えられる。

今回記録した種の多くは、沖縄本島、および八重山諸島にも分布し、宮古諸島が分布の空白域となっていたものであるが、なかには分布境界（最南端や最北端）となる種が含まれていたことは興味深い。分布最南端記録となった種のうち、リュウキュウマツに依存するリュウキュウマツクチプトゾウムシやニセマツノシラホシゾウムシは、リュウキュウマツの植栽により持ち込まれた移入種の可能性が高い。アルファルファタコゾウムシも今回の記録が国内最南端記録となるが、移入種である。旧北区系のハスジカツオゾウムシがこれまでの分布域から隔たった宮古島から採集されたが、同亜科で旧北区系のゴボウゾウムシも宮古島まで記録があることから、本種については自然分布の可能性が高い。

分布最北端記録となる種は、ワタデオゾウムシ、ウスミドリシギゾウムシ、マルムネチビクチプトゾウムシで、オオハマボウ（ワタデオゾウムシ）とガジュマル（後者2種）という広域に分布する海岸植物に依存する種で、今後さらに北方から得られる可能性もある。

引用文献

- 東 清二 (監修), 2002. 琉球列島産昆虫目録. xxiv+570 pp. 沖縄生物学会, 西原.
 上地泰廣・鈴木 互, 2008. 宮古島で採集されたツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシ. 甲虫ニュース, (163): 14.
 吉武 啓, 1997. 宮古島におけるクニヨシシロオビゾウムシの記録. 甲虫ニュース, (120): 13.

(2012年11月30日受領, 2012年12月10日受理)

宮古諸島多良間島および水納島で採集された ゾウムシ上科甲虫

藤澤佑典・小島弘昭

〒243-0034 厚木市船子1737 東京農業大学昆虫学研究室

Weevils collected on Tarama- and Minna-jima Islands, the Miyako Islands, the Ryukyus, Southwest Japan

Yūsuke FUJISAWA and Hiroaki KOJIMA

Summary: A total of 11 species of weevils (Coleoptera: Curculionoidea) were collected on Tarama- and Minna-jima Islands, the Miyako Islands, and are enumerated in the following list. All of them excepting *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798) are newly recorded from the respective islands.

多良間島および水納島は宮古諸島に属するが、宮古島を中心とする諸島内の他の島嶼とはやや離れ、八重山諸島石垣島とのほぼ中間に位置する。両島ともほぼ平坦で、島の大部分が耕作地として利用され、森林は海岸林と社寺林を含む一部のみとなっている。

両島におけるゾウムシ類の調査は、害虫種に関するもののみで(安田・小濱, 1990; 上里・新垣, 2008), それ以外のゾウムシ類に関する記録は我々の知る限りない。

著者らは2011年8月に宮古諸島を訪れた際、短時間ではあるが両島にて調査をする機会を得て、計11種のゾウムシ上科甲虫を確認したので報告する。アリモドキゾウムシ *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798) を除くすべての種がそれぞれの島から初記録となる。

なお、採集者名は記録中で以下のように略記し、標本は東京農業大学昆虫学研究室で保管する: 藤澤佑典 (YF), 小島弘昭 (HK)。

報告に先立ち、調査に同行し協力頂いた東京農業大学の大橋謙太郎、小林孝太郎、商増祥の各氏に御礼申し上げる。

多良間島 Tarama-jima Is.

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963
11 exs., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.
2. ツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシ *Valenfriesia nitida* (Morimoto, 1978)

7 exs., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.

ミツギリゾウムシ科 Brentidae

3. カドガシラヒラタミツギリゾウムシ *Cerobates planicollis* Morimoto, 1976

14 exs., 旧多良間島空港, 25-VIII-2011, YF; 6 exs., HK.

ウスチャクチカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto が群がるデイゴ立枯れの樹皮下より得られた(図1)。

4. アリモドキゾウムシ *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798)
33 exs., 塩川, 24-VIII-2100, YF; 33 exs., 25-VIII-2011, HK.

夜間、宿泊施設の建物周辺で見つかり、朝方、宿泊施設建物の白壁とコンクリート地面の継ぎ目で多数見かけた。夜間、宿泊施設の灯火に飛来し



図1. カドガシラヒラタミツギリゾウムシが見つかったデイゴ立枯れ樹皮下。樹皮表面には多数のウスチャクチカクシゾウムシがついていた。

た可能性が高い。

オサゾウムシ科 Dryophthoridae

5. バナナツヤオサゾウムシ *Odoiporus longicollis* (Olivier, 1807)
1 ex., 塩川, 25-VIII-2011, YF.

ゾウムシ科 Curculionidae

6. ワタデオゾウムシ *Amorphoides lata* Motschulsky, 1858
2 exs., 前泊, 25-VIII-2011, YF; 6 exs., ナカバマ, 25-VIII-2011, HK (オオハマボウ) .
7. トビイロヒョウタンゾウムシ *Scepticus uniformis* Kôno, 1930
3 exs., カナバマ, 25-VIII-2011, HK; 4 exs., 前泊, 25-VIII-2011, YF; 18 exs., HK.
8. ウスチャメカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto, 1987
4 exs., 旧多良間島空港, 25-VIII-2011, YF; 80 exs., HK (デイゴ立枯れ) .
9. イモゾウムシ *Euscepes postfasciatus* (Fairmaire, 1849)
1 ex., 塩川, 25-VIII-2011, YF; 3 exs., HK.
アリモドキゾウムシに混じって, 宿泊施設の壁や地面付近で見つかった。

10. ケシクチカクシゾウムシ *Microcryptorhynchus nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985
1 ex., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.

水納島 Minna-jima Is.

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963
4 exs., 24-VIII-2011, HK.

ゾウムシ科 Curculionidae

2. ササラクチカクシゾウムシ *Deretiosus angulicollis* (Heller, 1921)
1 ex., 24-VIII-2011, HK.
3. ウスチャメカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto, 1987
4 exs., 24-VIII-2011, YF; 20 exs., HK (デイゴ衰弱木) .

引用文献

- 上里卓己・新垣則雄, 2008. 沖縄県宮古諸島に侵入したシロスジオサゾウムシ *Rhabdoscelus similis* (Chevrolat) の発生状況. 九州病害虫研究会報, 54: 127-131.
- 安田慶次・小濱継雄, 1990. 沖縄県におけるイモゾウムシとアリモドキゾウムシの分布. 九州病害虫研究会報, 36: 123-125.

(2012年11月30日受領, 2012年12月10日受理)

【短報】岡山県のキモンマルテントウダマシの記録

キモンマルテントウダマシ *Bystodes flavoapicalis* Sasaji, 1990 は, 沖縄本島で採集された標本に基づいて記載された種で, その後は鹿児島県佐多岬 (斎藤, 1991), 三重県鈴鹿市 (生川, 2009), 東京都八丈島 (川畑, 2009) で記録されているだけである。

筆者は, 岡山県で採集された標本を確認したので報告しておく。

1 ex., 岡山県岡山市宝伝, 5. X. 2003, 山地治採集・筆者保存。

なお, 文末ではあるが貴重な標本を検査する機会を与えていただいた山地治氏,



図1. 岡山県産キモンマルテントウダマシ。

標本写真を撮影していただいた稲垣政志氏に, 心よりお礼申し上げます。

引用文献

- 川畑喜照, 2009. 伊豆諸島八丈島の甲虫 V. 神奈川虫報, (168): 21-30.
- 生川展行, 2009. 鈴鹿川河川林のマルテントウダマシ亜科. ねじればね, (126): 14-15.
- 斎藤昌弘, 1991. 大隈半島南部の甲虫 3 種. 月刊むし, (250): 14.
- Sasaji, H., 1990. The family Mychothenidae of Japan (Coleoptera). Esakia, Spec. Iss., (1): 65-75.

(生川展行 513-0015 鈴鹿市木田町 2399)